大阪府臨床心理士会　教育部会主催 臨床心理士更新ポイント申請予定

高校までの支援と大学での支援、どう違う？

高校から大学へと繋げる支援について考える

定員100名

2024年4月より全ての事業者に合理的配慮の提供が義務化されました。大学でも学生や保護者からの配慮に関する相談が増えています。高校までと大学では教育環境や授業システムに大きな変化があり、近年のアクティブラーニング講義の増加に伴い、新たな心理的課題に直面している相談が散見されます。高校までの特別支援教育から大学での配慮支援体制への移行に戸惑われることも少なくありません。

本研修では、まず京都大学の村田淳先生より、合理的配慮に関する最新の知見と高大連携の実践についてご講義いただきます。後半では、高校スクールカウンセラーの山口智子先生、大学の障害学生支援に携わる松本聡子先生に、支援の実際や課題について話題提供いただき、村田先生に指定討論者としてご登壇いただきます。高校から大学へと繋げる支援について一緒に考える機会としたいと思います。

開催日

2026年2月7日(土)

時間

13:30～18:30（受付 13:00～）

第一部　講演

第二部　シンポジウム

場所

ドーンセンター 特別会議室（5階）

（大阪市中央区大手前1丁目3－49）

第一部

講師　村田 淳　京都大学　学生総合支援機構　准教授

司会　兵頭 俊宏　大阪公立大学 カウンセリングルーム カウンセラー

第二部

話題提供者　松本 聡子　神戸女学院大学 学生生活支援センター バリアフリー推進室 コーディネーター

山口 智子　大阪府立高校スクールカウンセラー

指定討論者　村田 淳

司会　前田 聖津子　佛教大学 臨床心理学研究センター相談員

お申込み
定員100名

参加費：＜大阪府臨床心理士会会員＞3,000円　＜当会以外の臨床心理士・公認心理師＞5,000円

＊公認心理師でお申し込みの方は「公認心理師登録証」写し（写真も可）をメールに添付してご提出いただきます。後日、事務局よりご連絡いたします。

お申込み：2025年11月17日（月）～2026年1月9日（金）

＊お支払い手続き完了までの期日です。お支払い手続き完了でお申込みとなります。

イベントペイ（手数料220円：下記URLまたは二次元コード）からお申込みください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2700923214061716&EventCode=P101745411

合理的配慮の希望について

対面での研修会参加にあたり、障害等により情報保障等の合理的配慮が必要な方は、2026年1月9日（金）までに、下記URLまたは二次元コードからお申込みください。

https://forms.gle/yvYYh2dEbUKWLHxK7

お申し出に応じて、個別にご相談のうえ、状況や環境を鑑み、調整・対応させていただきます。

問い合わせ先：大阪府臨床心理士会　教育部会（osccpkyouikukensyu@gmail.com）